

三次市総合計画 「みよし百年物語」評価結果

三次市総合計画等策定委員会

第1 こども

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題、今後の取組の方向性
1 子育て	保育料・医療費等の負担軽減、保育サービスの充実など、子育て支援に係る制度は概ね整っているが、企業の子育て支援の促進等、子育てと仕事が両立できる環境づくりについては、課題が残る。	(1)安心して産み育てることのできる環境づくり	子育て情報のネットワークづくり・子育てサークルの活動支援については、市民主導で進んでいる。また、保育料・医療費等の負担軽減制度、医療・療育体制も充実を図っており、子育てを支援する環境づくりが概ね順調に進んでいる。また市民ニーズの特に高い、発達に課題のある子どもへの支援については、「こども発達支援センター」の体制充実を図っている。	・発達に課題のある子どもへの支援 ・子育てと仕事の両立支援
		(2)子育てと仕事が両立できる環境づくり	保育所・放課後児童クラブなどの多様な保育サービスを提供しているが、企業の子育て支援の促進、女性が働きやすい環境づくりは進んでおらず、子育てと仕事が両立できる環境づくりは実現できていない。	
		(3)子どもの手本となる親育て	多種多様な子育て相談の実施、学習機会の提供が行われており、子育てに関する不安や悩みの解消につながっている。また各種教室等への父親の参加も増加しており、親の子育て力の向上につながっているものと考えられる。	
		(4)自主自立したおとなへの成長	体験学習や交流活動、キャリア教育の実施等、様々な自立支援が行われており、項目の達成に向けて進んでいる。	
		(5)子どもを見守る地域づくり	母子保健推進員の活動、小規模型放課後児童クラブ・放課後子ども教室の運営、見守り活動の実施など、子育てを支援する地域づくりが概ね達成できている。	
2 教育	学力向上の取組は、着実に成果を上げているが、子どもたちの体力・運動能力の向上は、進んでいない。また、家庭・学校・地域が一体となっていく、故郷を愛し、故郷に誇りをもつ子どもの育成に、意図的に取り組む必要がある。	(1)子どもたちのための学校改革	市費教員配置による少人数学級や少人数指導の実施、教員の指導力・組織対応力の養成等、学力向上の取組に成果が見られる一方で、体力・運動能力の向上に課題が残る。	・子どもの能力(特に学力、体力)を伸ばす教育の確立 ・故郷を愛し、故郷に誇りを持つ子どもの育成
		(2)自分・みんな・生命を大切にする教育の推進	計画的な道徳教育の実施や、一人ひとりの子どものニーズに応じた特別支援教育の取組が充実してきている。こども地域応援センターと中心として、地域関係者や関係機関などが学校や子ども、保護者を支援する「学校支援ネットワーク」の取組により、問題行動、不登校も年々減少しており、項目が達成されている。	
		(3)世界へはばたく教育	英語活動、情報教育やキャリア教育、姉妹都市間の相互訪問など、それぞれの段階に応じた指導・活動に取り組み、項目の達成に向かっている。	
		(4)地域みんなの温かい声援	学校評議員制度や学校関係者評価委員制度などの開かれた学校づくりに取り組んでいる。地域での見守り活動の実施など、地域の学校支援も進みつつある。	

第2 健康・福祉

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題、今後の取組の方向性
1 保 健	健康づくりに必要な環境整備が進み、市民の関心も高まりつつあるが、保健・医療・福祉の連携と地域の支え合いによる「地域包括ケアシステム」は確立されていない。	(1)いきいきと暮らせる健康づくり	トレーニング機器の整備、情報提供と学習機会の提供等により、健康づくりに関心をもち取り組む市民が増加しつつある。健康寿命も延伸傾向にあり、項目の達成に向け前進している。しかしながら、若年期からの生活習慣の改善には課題が残る。	・予防的視点の取組の充実 ・医療・福祉分野との連携 ・地域・団体等の力の活用
		(2)だれもが安心して暮らせる「地域包括ケアシステム」の推進	「地域包括支援センター」を中心に、総合相談支援、包括的・継続的ケアマネジメント支援など、保健・福祉・医療の連携・支援システムを確立するための取組を行っているが、項目の実現には至っていない。	
2 福 祉	ハード、ソフト両面での環境づくりが進んでいるものの、高齢者・障害者等の社会参画の推進、保健・医療分野との連携については、取組が十分とは言えない。	(1)認めあい、支えあう福祉の推進	元気ハツラツ教室の実施、サロン活動の定着、運動ボランティアの養成等、徐々にではあるが項目の達成に近づきつつある。	・高齢者、障害者等の社会参画の推進 ・保健・医療分野との連携 ・地域・団体等の力の活用
		(2)住み慣れた地域で快適生活	高齢者・障害者の在宅福祉・介護サービスの充実、施設整備により、環境の整備は概ね整いつつあるが、保健・医療・福祉の連携確立には、至っていない。	
		(3)一人ひとりの生きがいづくりの推進	老人クラブやボランティアグループ等への支援が行われているが、高齢者・障害者等がそれぞれの力を活かせる環境づくり、就労の場の確保などについては、取組が十分とは言えない。	
3 医 療	基幹病院である市立三次中央病院を中心に、地域医療体制の充実と医療の質の維持・向上の取組が進んでいるが、保健・福祉分野との連携をより一層強化する必要がある。	(1)どこでも安心・充実「地域医療」	産科セミオープンシステムの開始や、市立三次中央病院と医師会等との連携による「かかりつけ医」の普及など、良質で適切な地域医療体制が着実に整備されるつつある一方で、保健・福祉・医療の連携に課題が残る。	・保健・福祉分野との連携 ・地域医療体制の維持
		(2)いつでも安心・充実「休日・夜間・救急医療」	市立三次中央病院での24時間365日の小児救急医療の実施、三次地区医療センターの休日・夜間救急医療体制整備など、着実に成果を上げており、項目を達成できた。	
		(3)市立三次中央病院の充実	計画的な医療機器整備、医師・看護師の確保、経営健全化などを着実に実施し、医療の質・患者サービスが向上している。	

第3 文化・学習

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題, 今後の取組の方向性
1 住民自治・生涯学習	住民自治組織を中心に地域まちづくりビジョンの実現に向けた取組が行われているが、女性や若者などの参画、新たなコミュニティづくりは進んでいない。	(1)市民と行政の協働によるまちづくり	市政懇談会、車座対話、出前講座、SNSなど、様々なチャンネルでの情報提供を行っているが、職員各々と市民の対話は不十分であり、目的共有や市民参加の促進が進んでいるとはいえない。	・行政(職員)と市民の対話機会の拡充 ・市民参加の促進 ・女性、若者等の参画の促進(世代交代)
		(2)住民自治活動の推進と地域リーダーの育成	「地域まちづくりビジョン」の実現に向けて、19の住民自治組織を中心とした取組が着実に進んでいる。しかし、女性や若者の参画や地域交流の促進、NPO等の新たなコミュニティづくりは進んでおらず、項目全体としては成果は不十分である。	
		(3)生涯学習の充実	図書館蔵書の充実、各種講演会・講座の実施など、学習機会が充実しているが、地域での継続的な学習の場づくり、CATVを活用した学習機会の拡充など、項目全体としては、課題が残る。	
2 芸術・文化	市民が芸術・文化に触れる機会が確保されている一方で、地域の伝統文化・歴史の継承や活用については、取組が不十分である。	(1)「奥田元宋・小由女美術館」を核とした芸術によるうまい暮らしの実現と感性豊かな人格の形成	多彩な企画展の開催、芸術・文化体験の提供など交流の拡大に寄与するとともに、子どもたちの豊かな感性を育む場を提供しており、項目が概ね達成できている。	・地域の歴史・伝統の継承 ・学習と交流を通じた地域への愛着づくり
		(2)地域の歴史と文化の再発見と継承	鶴匠後継者の育成や、伝統行事への児童・生徒等の参加などに、一定の成果が見られるが、学習機会の提供や、観光・交流資源としての活用には取組の余地があり、項目全体としては成果は不十分である。	
		(3)みよし文化の発信と国際交流の推進	文化活動を通じた地域間交流、多言語パンフレットの作成等の取組を行っているが、芸術・文化・音楽活動を通じた国際交流は進んでおらず、項目が達成できていない。	
3 平和・男女共同参画	地道な取組を継続しているものの、市民一人ひとりへの浸透には、至っていない。	(1)平和の継承と創造	平和に関する行事の実施や情報発信、友好都市との交流を通じた相互理解の推進等に取り組んでいる。	・男女共同参画の推進 ・ワークライフバランスの推進
		(2)人権の尊重	教育・啓発活動を中心に、人権が尊重される社会の実現に向けて、取り組んでいる。	
		(3)男女共同参画社会づくり	小中学校のPTA役員など、一部では女性の参画が進み、家事育児への男性の参加も進んでいるが、仕事と家庭の両立が実現できているとはいえない。	

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題, 今後の取組の方向性
4 ス ポ ー ツ	スポーツ施設が整備され, 指導体制等の強化も進みつつあるが, 市民の運動習慣の定着には至っていない。	(1)だれもがスポーツに親しめる環境づくり	各種スポーツイベントの実施等, スポーツに親しむ機会の提供に努めているものの, 「総合型地域スポーツクラブ」の設立目標は達成されていない。しかしながら, 「チャレンジデー」の取組を開始するなど, 市民の運動習慣の定着に向けて, 徐々に前進している。	・市民の運動習慣の定着 ・スポーツ施設の活用 ・指導者の育成・強化
		(2)子どもがスポーツに夢をもてる環境づくり	プロスポーツ試合の観戦, トップアスリートによるスポーツ教室など, 子どもたちがスポーツに夢をもつきっかけづくりはできている。一方で指導者の育成, 指導体制の強化についての取組は行っているが, 十分とは言えない。	
		(3)スポーツ施設の充実	みよし運動公園を中心に, 施設の整備・充実を図っており, 項目が達成できている。	

第4 産業・経済

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題、今後の取組の方向性
1 観光	いずれの項目も達成にむけ進んでいるものの、集客力・収益力の向上には至っていない。	(1)観光資源の魅力アップ	オール三次観光推進チームの取組をはじめ、市内文化・スポーツ施設、観光施設等との連携した営業活動を行っているが、国内景気の低迷などにより、入込観光客数は減少傾向となっている。また、自然・地域資源の活用等ニューツーリズムへの取組の端緒についたばかりで、項目は達成できていない。	・交流人口の増加 ・集客力、収益力の向上 ・自然・地域資源の活用 ・情報発信の強化 ・おもてなしの機運醸成
		(2)観光情報の発信機能の強化	インターネット、テレビ、ラジオ、情報誌等、多様な手段により観光情報を発信しており、一定の成果が見られるものの、「みよし応援団システム」など市民をまきこんだ情報発信とはなっておらず、目標達成に至っていない。	
		(3)「おもてなし」の心と美しいまちづくり	観光関係団体、民間事業者、住民自治組織等との連携は進んでいるが、観光ボランティアガイドの育成などに課題があり、項目が達成できていない。	
2 農林畜産業等	生産基盤の維持と所得向上につながる補助施策を重点的にを行い、担い手への農地集積等に成果を残しているが、従来からの課題である新規就農者の確保や地元農産物のブランド化については、十分な成果は得られていない。	(1)儲ける農業戦略	農家の儲けにつながる支援の重点的な実施により、集落営農法人等担い手への農地集積が進み、効率的で安定した農業の推進に一定の成果が見られるが、独自の流通システムの確立や消費者ニーズに対応した新たなブランドの定着には至っていない。また、高齢化・後継者不足等により、項目全体としては、達成できていない。	・新規就農者の確保、多様な担い手育成 ・市場ニーズにあわせた供給体制づくり（生産力強化と流通体制の整備） ・人と環境に配慮した農林業の推進
		(2)「消費者が求める安全・安心、そしておいしいもの」へのこだわり	地産地消の取組の推進や、堆肥施用による土づくりの促進等により、減農薬・減化学肥料など環境保全型農業を推進し、項目を概ね達成できている。	
		(3)やりたい農業の支援	産学官、農商工連携等による新商品開発、PR等に積極的に取り組み、農業者間の情報交換ツールとして、ケーブルテレビを活用する等の工夫を行ったが、後継者の育成、意欲的な新規就農者の増加等は見られず、項目全体としては達成できていない。	
		(4)美しい里づくり	環境保全、森林整備、鳥獣被害防止などの様々な対策を講じているが、高齢化・後継者不足等により、市民の自主的な活動のみで保全することは困難になっており、項目が達成できているとは言い難い。	

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題, 今後の取組の方向性
3 商 工 業	計画策定当初に 想定しえなかった 厳しい経済情勢 の中, 重点的に実施 した施策が, 地域 産業の維持に一定 の成果をあげた。	(1)元気なお店づく りとにぎわいの創 出	三次町歴史的地区環境整備, JR三次駅周辺整備など, ハード面の整備は進んでいる。また, 意欲ある商店や商店街の独自性のある取組を支援し, 厳しい状況の中, 落ち込みに歯止めをかけ, 一部では街の活力を取り戻しつつあるものの, 効果検証が必要である。	・女性, 高齢者及び障害者等の就労機会の確保と起業支援 ・雇用創出のための企業誘致 ・雇用維持のための企業留置 ・企業などの子育て支援の促進
		(2)雇用の拡大をめ ざした企業誘致や 起業支援	ベンチャー企業・起業家等の育成には至っていないが, 支援策を利用した起業もあり, 一定の成果が見られる。また, 三次工業団地への進出企業の累計目標を達成し, III期分譲地完成後, 市内からの移転進出ではあるが, 1社の誘致も達成しており, 項目の達成に向けて, 前進している。	
		(3)商工業の活性 化	農家民宿や地元農産物の6次産品化等の観光や農業と連携した商工業振興, 「がんばる産業支援」や人材育成等の多様な支援策が, 地域産業の維持に成果を上げているが, 厳しい経済状況の中, 製造品出荷額等は減少しており, 更なる活性化の余地がある。	
		(4)さまざまな立場 の人の就業の場の 確保	地元農産物の6次産品化の促進, 地域資源を活かした地域課題解決のための事業など, 既存産業への支援は積極的に行っているが, 女性・高齢者・障害者等の就労・企業支援についての取組は不十分である。	
		(5)企業などの子育 て支援の促進	企業内での育児環境の改善支援は一般的な子育て環境の整備に留まり, 企業に対する積極的な整備促進は行っていない。	

第5 環境

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題、今後の取組の方向性
1 環境保全・資源循環	生活排水処理の推進等の基盤整備は進みつつあるが、自然環境の積極的活用には至っていない。	(1)美しい山、川、田園風景に配慮したまちづくり	生活排水処理率の目標数値を達成しており、市民レベルでの清掃活動や自然環境を活用した取組も見られるが、美しい里山づくり・川と親しめる環境づくり等に、十分な成果が表れているとは言えない。	・自然・地域資源の積極的な活用 ・農業分野、防災分野等との一体的な施策展開 ・環境負荷低減の取組継続（循環型社会の構築）
		(2)自然環境を生かした教育と学習の推進	地域や親子による自然体験学習など、各種イベント・啓発活動等を通じて、環境に対する市民意識の定着も見られ、達成に向けて順調に進んでいるが、自然環境を活かしたと都市との交流事業については取組の余地がある。	
		(3)資源を大切にするまちづくり	市有施設への自然エネルギーの導入、一般家庭への太陽光発電システム導入補助等、省エネルギーの取組は徐々に進みつつある。環境保全や資源循環に対する市民意識の高まりはみられるが、ごみの減量・リサイクル率の向上等の数値には表れておらず、全体としては達成できていない。	
2 防災・安全	自主防災組織の組織化、刑法認知件数の減少など、目標数値を達成しており、地域の防災・防犯意識の高まりも見られる。	(1)だれもが安心して暮らせる災害に強いまちづくり	災害時要援護者の個別支援計画は未策定ではあるが、計画的に防災施設の整備を行い、自主防災組織の組織数も目標数値を達成している。市民の防災意識の高揚も見られ、項目を概ね達成できている。	・地域の防災力強化
		(2)相互の助けあいによる安全・安心なまちづくり	地域での自主的な安全活動等により、刑法犯認知件数・交通事故発生件数とも減少している。消費生活相談体制も充実しており、項目を達成できている。	
3 地域交通	中国横断自動車道尾道松江線などの交通基盤の整備が進む一方で、公共交通利用者は依然減少傾向にあり、十分な成果は得られていない。	(1)利便性の高い生活交通体系の確立	「三次市地域公共交通総合連携計画」に基づき、デマンド型交通や市街地循環バスが導入されるなど、利便性向上に努めているものの、全体的な利用者は減少しており、十分な成果は上がっていない。	・交通空白地への対応 ・公共交通の維持（効率化と利用促進） ・交通基盤を活用した交流の推進 ・市民との協働による道路環境の維持
		(2)広域的な高速交通体系の確立	JR三次駅周辺整備事業等、交通ターミナル機能の強化を進めているもののJR芸備線などの高速化、広島空港や中国地方主要都市へのアクセス機能の充実等は進まず、項目が達成できていない。	
		(3)交通基盤づくり	中国横断自動車道尾道松江線の整備、反射鏡設置等の安全な道路環境づくり等、計画的な基盤づくりが進んでおり、項目が概ね達成できている。	

第6 都市

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題, 今後の取組の方向性
1 州都への道のり	都市基盤整備, 中国横断自動車道尾道松江線など広域交通網の整備により, 広島県北での拠点性が強化されている。	(1)広域発想による戦略立案	JR三次駅周辺整備事業, みよし運動公園整備事業等の都市の中核・拠点機能の強化を進めているものの, 州都をめざす広域発想を持った戦略立案はしていない。	・広域的視点での連携強化(機能の強化と補完) ・整備した都市基盤の活用 ・ハードからソフトへのシフト ・広域交通網の充実
		(2)市民意識の高揚と情報発信	州都に向けた事業や情報発信は実施しておらず, 項目が達成できていない。	
		(3)広域交通網の充実	JR三次駅周辺整備事業等の交通ターミナル機能の強化, 中国横断自動車道尾道松江線の整備など基盤づくりは進んでいるが, JR芸備線などの高速化, 広島空港や中国地方主要都市へのアクセス機能の充実等は進まず, 広域公共交通には課題が残る。	
		(4)ユニバーサルデザインのまちづくり	公共施設のバリアフリー化等を進めているものの, 市民意識の高揚や情報提供・情報発信は不十分であり, 全体としては項目が達成できていない。	
		(5)先端産業などとの連携・誘致	産学官連携, 企業訪問等の取組は実施しているものの, 成果は上がっておらず, 項目が達成できていない。	
		(6)都市の中核・拠点機能の強化	JR三次駅周辺整備事業, みよし運動公園整備事業, 市民ホール整備事業等, 各拠点の機能強化・充実が図られており, 項目が達成できている。	
2 高度情報化	高度情報化の基盤が整い, ICTを活用した行政サービスの提供, 情報発信等の取組が成果を上げている。	(1)情報発信都市	観光情報を中心に, インターネット, テレビ, ラジオ, 情報誌等, 多様な手段により観光情報を発信しており, 一定の成果が見られるものの, 「みよし応援団システム」など市民をまきこんだ情報発信とはなっておらず, 目標達成に至っていない。	・三次を応援する全国的な人的ネットワークの構築 ・情報基盤の維持・安定運用 ・ICTの利用促進
		(2)情報ネットワークによる生活情報の提供	市内全域へのCATV網の整備が行われたことにより, ネットワーク基盤が整い, 防災・防犯情報, 地域ニュースなどを提供している。また, コンビニ収納や電子申請など, ITを活用した行政情報サービスの提供も行われており, 項目が概ね達成できている。	
		(3)人材育成・啓発の推進	情報通信技術弱者への学習機会の提供や, リーダーの育成等には取り組んでおらず, 項目が達成できていない。	
		(4)個人情報保護対策の強化	市役所内部では, 情報セキュリティ対策の実施や学習機会の充実に取り組んでおり, 達成できている。	

大項目	大項目評価	中項目	中項目評価	課題, 今後の取組の方向性
3 都市の 魅力 づく り	景観条例による 良好な景観形成 や、住民自治組織 を中心とした取組 みが着実に行われ ており、都市の魅 力が徐々に高まっ ている。	(1)都市のにぎわ い・魅力づくり	フィルムコミッションの設立やレジャー施設等の誘致には至っていないものの、都市のエントランスであるJR三次駅周辺の整備を計画的に進めているほか、市民イベントの定着も見られ、項目の達成に向けて、前進している。	・シティブランドの確立 ・住民自治組織の更なる強化 ・新たなコミュニティづくり
		(2)川の都づくり	三川合流部を中心に、川に親しめる環境づくりを進めており、着実に前進している。	
		(3)美しい景観の創 出と保全	三次らしい良好な景観の形成を促進するため、景観条例を制定し取組を進めているが、継続的な美化・清掃活動、景観づくり活動の実施は、全市的な展開に至っていない。	
		(4)安全で快適な 生活環境づくり	公共下水道整備事業、上水道の整備、空き店舗対策事業等の暮らしの安全を確保する生活環境づくりを着実に実施し、項目の達成に向けて進んでいる。	
		(5)魅力ある地域づ くり	「地域まちづくりビジョン」の実現に向けて、19の住民自治組織を中心とした取組が着実に行われている。しかし、女性や若者の参画や地域交流の促進、NPO等の新たなコミュニティづくりは進んでおらず、項目全体としては成果は不十分である。	
4 市役所 改革	権限移譲、窓口 業務改善、市民と の協働のまちづくり 等の取組を進めて おり、その効果も 認められる。	(1)市民満足度の 向上	権限移譲による窓口サービスの拡大、窓口業務の土日開設など、市民サービス向上の取組に成果が見られ、項目が概ね達成できている。	・協働のまちづくりの実践 ・行政サービス・資産の最適化
		(2)現場主義による 市民と行政との協 働	指定管理者制度の積極的な導入、市政懇談会、車座対話、出前講座、SNSなど、様々なチャンネルでの情報提供を行っているが、職員各々と市民の対話は不十分であり、目的共有や市民参加の促進が進んでいるとは言いがたい。	
		(3)市民の期待にこ たえる組織づくりと 職員の意識改革	権限移譲による窓口サービスの拡大、研修の実施や定員管理等は進んでいるが、職員各々と市民の対話は不十分であり、項目全体としては達成されていない。	
		(4)自主自立の財 政基盤づくり	経常経費の削減や投資的経費の選択と集中を着実に進め、項目が概ね達成できているが、トータルコスト意識の徹底には至っていない。	
		(5)広報戦略の強 化	観光情報を中心に、インターネット、テレビ、ラジオ、情報誌等、多様な手段により情報を発信しており、市ホームページ訪問数も増加傾向にある。三次観光イメージキャラクター「きりこちゃん」のPRも開始し、目標が概ね達成されているが、市民との協働によるブランドづくりには今一歩である。	